

科目名	地域づくり論	科目分類	■ 専門科目群 □ 総合科目群		
			経済学部	□ 必修 ■ 選択	
			総合政策部	□ 必修 ■ 選択	
英文表記	Regional Economy	開講年次	経済 ■ 1 年 □ 2 年 □ 3 年 □ 4 年 総合政策 □ 1 年 ■ 2 年 □ 3 年 □ 4 年		
		開講期間	□ 前期 ■ 後期 □ 通年 □ 集中		
ふりがな	のぐち ひでゆき	実務家教員担当科目		修得単位	2 単位
担当者名	野口 秀行	実施方法	■ 対面のみ □ 遠隔のみ □ 対面・遠隔併用		
授業のテーマ	わが国の新たな輸出産業は「日本の文化」だといわれる。世界が注目するクール・ジャパンとは何か？ 地方創生法の施行は、従来の地域づくりにとはどのように変わっていくのかを考察する。				
到達目標	地域経済の現状と課題の整理と課題の解決策を自ら考える				
授業概要	成熟化した日本経済と地域経済の新たな選択とは何かを探る				
授業計画					
第 1 回	地域とは何か～地域の多様性 東日本と西日本				
第 2 回	地域協働とコミュニティ再生～江戸時代の割地と川端（かばた）を事例として				
第 3 回	身土不二～究極の地産地消				
第 4 回	分散型ホテルによる地域づくり				
第 5 回	欧州のソーシャルビジネスを支えるソーシャルファイナンス（意思のあるお金）				
第 6 回	コミュニティビジネスによる地域経済活性化				
第 7 回	地域循環圏における資源循環				
第 8 回	サーキュラーエコノミーによる地域づくり				
第 9 回	ボトムライン・CSR・ESG 金融				
第 10 回	高齢化社会・人口減少と地方経済				
第 11 回	地域経済の成長を阻むゼロリスク幻想との決別				
第 12 回	デジタル地域通貨の新たな展開～ブロックチェーン				
第 13 回	地域づくりとデジタル化				
第 14 回	ソーシャルビジネスによる地域経済活性化				
第 15 回	IWON 構想の課題と展望				
第 16 回	期末試験				
授業時間外の学習		予習復習の徹底、ポータルサイトに目を通しておくこと			
履修条件 受講のルール		地域に関心を有していること			
テキスト		レジュメをポータルサイトにアップ ダウンロードして授業に使用 PC 必携			
参考文献・資料		追って連絡します			
成績評価の方法		期中のレポートおよび期末試験の結果を総合して判断します。			
オフィスアワー					
成績評価基準		秀(100～90 点)、優(89～80 点)、良(79～70 点)、可(69～60 点)、不可(59 点以下)			
実務経験及び実務を 活かした授業内容		日本政策投資銀行とのネットワークを活かした最新の情報を提供する			

学生への メッセージ	地域づくりの既成概念を壊しましょう
---------------	-------------------